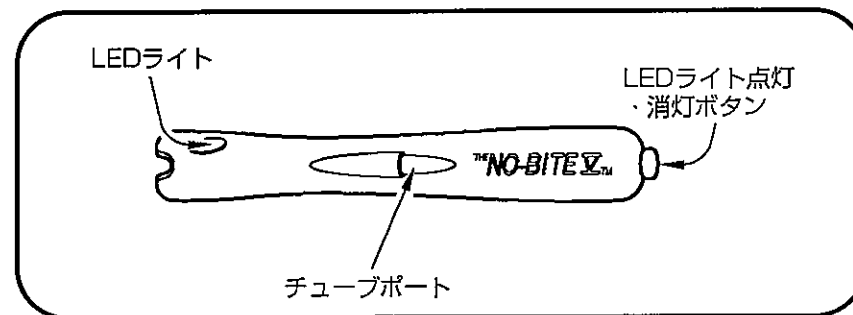


ファイブ ノーバイト V 取扱説明書

看護師様用



本品は、看護時の患者の口腔内ケアおよび^{かくたん}喀痰吸引チューブ挿入等の際に患者の口を開けた状態に保つ器具として使用する事ができます。また、患者が看護者または器具等を噛まないように補助することができます。

ご使用の前に本取扱説明書を良くお読みください

ご使用に際し、ご不明な点などありましたら、発売元までお問い合わせください。

【発売元】

シーマン株式会社



大阪市北区東天満 1 丁目 12 番 10 号 〒530-0044

<http://www.sheen-man.co.jp>

TEL. (06) 6354-7702 FAX. (06) 6354-7114

【製造販売元】

スーガン株式会社 TEL (06) 6354-6181

使う前にお医者さんに相談してね!



←ご使用前にこちらから動画をご覧ください。



【禁忌・禁止】

- ・本品は一人用です。複数の患者に使用しないでください。
- ・本品を小児へ使用しないでください。
- ・口腔内や歯肉、歯に疾患や異常がある患者には使用できません。
- ・頭、顔、顎、歯、口腔、首やのどに傷や痛みのある患者、またその箇所の手術を受けたばかりの患者には使用できません。
- ・本品は再滅菌できません。

ぜったいにダメ!

【警告】

- ・本品は医師の指示のもと、使用方法を熟知の上で使用ください。
- ・本品使用前に必ず本取扱説明書の内容をご確認下さい。また、本取扱説明書表紙のQRコードより動画をご確認ください。
- ・本品の使用目的以外には使用しないでください。
- ・併用する医療機器の添付文書または取扱説明書をよく読んだ上でご使用ください。
- ・患者が本品を噛んでいる時には、本品を動かさないでください。患者の口内を傷つける恐れがあります。
- ・本品をのどの奥まで入れないでください。本品は口腔内（患者の口元から見える範囲）でのみ使用し、舌根（舌の付け根）より奥には入れないでください。
- ・本品のチューブポートに18Fr（外径6.0mm）以上のチューブまたは物を入れしないでください。
- ・吐き気やえづきが強い患者に使用する場合は無理に挿入せず、医師にご相談ください。
- ・本品使用中に異常を感じた場合は使用を中止してください。
- ・本品は保管期間内にご使用ください。
- ・本品を分解したり改造したりしないでください。

注意!

メモ:

【その他注意】

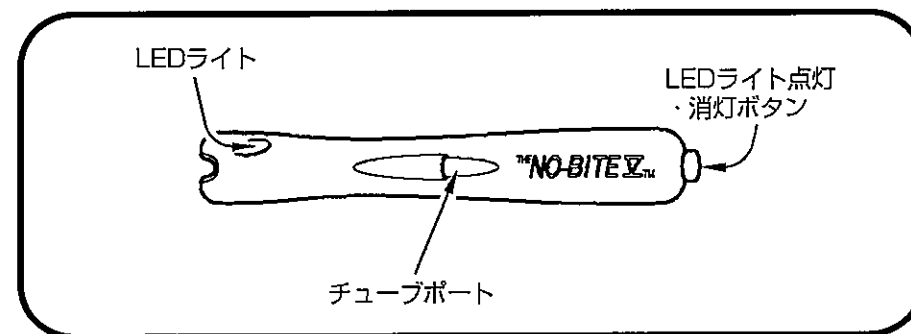
- 1.本品を患者の歯に強く当てる等、強い力を加えないように注意してください。
- 2.患者に負担がかかる為、本品を口腔内で使用する際は、挿入より最大5秒間で処置を終了することを推奨しています。
- 3.本品使用中、患者が本品を強く噛む場合は、患者が顎を緩めるまで無理に動かさないでください。
- 4.本品使用中は、常に本品を手で保持し放さないでください。またチューブポートより後ろの部分を持つようにしてください。
- 5.本品のご使用に慣れるまでは、また、じっとしていることが難しい患者に使用する場合は、2人体制での使用を推奨しています。
- 6.本品使用のために患者の姿勢をかえる場合は（患者の枕を外す、頭を反らせる等）、医師によりその姿勢が禁じられていないかご確認ください。
- 7.口の開閉が困難で、開閉に何らかの補助が必要な患者の場合は、適切な開閉方法を医師にご相談ください。
- 8.二度以上、続けて吸引を行う場合は、患者の様子を見て休憩を挟むようにしてください（血中酸素飽和度が回復するまで休む必要がある場合）。
- 9.吐き気やえづきが強い患者に吸引用チューブを挿入する際は、チューブを無理に挿入せず、医師にご相談ください。
- 10.本品の電池は交換できません。
- 11.本品を保管する場合は、水濡れに注意し、直射日光、高温多湿及び衝撃等を避けて保管してください。

以下事象が起きる可能性がありますので、十分ご注意ください。

- ・製品等の破損
- ・不快感
- ・嘔吐反射（吐き気、えづき等）
- ・粘膜損傷
- ・粘膜出血
- ・歯の損傷
- ・口腔内外の損傷
- ・咽頭部損傷
- ・感染
- ・低酸素症
- ・窒息
- ・吸引用チューブ等の誤挿入

これも注意!

各パーツの名称



- ※チューブポートには最大 18Fr（外径 6.0mm）までのチューブが挿入可能です。
- ※LED ライトは、LED ライト点灯・消灯ボタンを一度押しと点灯し、もう一度押しと消灯します。

使用前の準備

①

- 1.本品の滅菌された包装に破れ等の損傷又は水濡れがないことを確認してください。
- 2.本品の包装を開封し、本品に傷や割れ等の破損がないことを確認してください。上記 1.2.で異常が見つかった場合は、本品を使用しないでください。
- 3.口内が見えやすいよう、必要に応じてLED ライトを点灯させ（点灯・消灯ボタンを押し込む）本品を使用してください。

使用方法

以下 A. B. C.の方法でご使用いただけます。

②

A.舌圧子として使用する場合

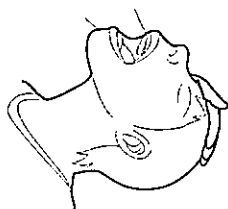
本品のLED ライト側の先端を患者口腔内に入れ、舌を軽く押さえます。

B.口腔内を洗浄する、または吸引を行う場合

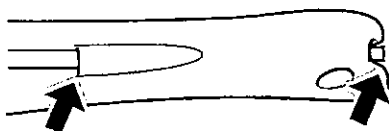
本品のLEDライト側の先端を患者口腔内に入れ、口腔洗浄及び口腔内吸引を行います。

C.チューブを挿入し喀痰吸引を行う場合

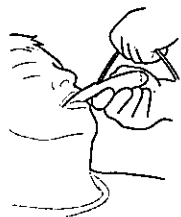
- 1.使用者は安全の為、マスクおよび手袋を装着します。
- 2.必要に応じて、患者の枕を外す、頭を反らせる等、気道を確保できるよう、患者の姿勢を無理のない体勢にします。本品は仰臥位（仰向けに横たわった状態）および座位（椅子等に腰掛けた状態）の患者に使用できます。



- 3.併用する喀痰吸引用チューブ（本品には付属しない）の添付文書を事前に必ず読み、使用方法を確認します。この時、挿入するチューブは 18Fr（外径 6.0mm）以下の物であることをご確認ください。喀痰吸引用チューブを本品のチューブポートに挿入し、チューブポート先からチューブ先端が少し見える位置で一度止めます。



- 4.チューブが抜けないよう、軽くチューブを指で押さえながら、本品を筆記用具を持つ時のように軽く持ちます。必要に応じてLED ライトを点灯し、患者口腔内に本品のLED ライト側の先端を入れます。



- 5.気道を確保するため、患者の舌を軽く押さえます（舌の中間あたり）。舌根（舌の付け根）より奥には入れないでください。



- 6.喀痰吸引を行う箇所まで喀痰吸引チューブを押し進め、吸引を行います。なお、ノーバイトV 先端より約 7cm でのど奥（咽喉頭部）に到達しますので、チューブをのどより奥（咽喉頭部）に入れないようにご注意ください。



使用後

③

使用後は、LED ライトを消灯して洗浄、保管することで、開封後 3 日以内であれば、同じ患者に複数回使用することができます。

洗浄方法

本品は以下の手順で洗浄します。なお、洗浄は流水のみで、水に浸けて洗うことはできません。

- 1.約 100mL の水でチューブポート内を洗い流します。必要に応じて、管を洗うことのできる細かいブラシ等をご用意ください。
- 2.チューブポート洗浄後、約 500mL の水でボディ全体を洗い流します。
- 3.清潔なペーパータオル（キッチンペーパー等）や布などで水分をしっかりと拭き取ります。
- 4.本品が入っていた包装トレイに本品を戻し保管します。保管の際は、包装トレイに患者氏名および本品の廃棄予定日（開封後 3 日目）を記入し、3 日後には廃棄してください。また、洗浄で汚れが落ちない場合は、開封後 3 日以内であっても本品を廃棄し、新しいものと交換してください。